



創立60周年「地域と共に…」

校長 関 勝 志

本校では、創立60周年記念式典・祝賀会を11月22日(土)に予定しています。そこに向け、周年実行委員会を組織し、式典や祝賀会、記念誌、記念品等について準備を進めています。また、講演会等の記念行事も計画しています。生徒たちの「郷土愛」と「愛校心」を培うとともに、地域と共に60周年の記念事業を進め、みんなでお祝いしたいと考えています。ご協力をお願いいたします。

6月の全校朝礼において、四中地域に長くお住いの坂上多津夫さんに「四中周辺の歴史と文化」についてお話しいただきました。生徒の感想を読みましたが、深く考えていることに感心しました。感じたことを自身の行動に移そうとしているところが立派です。

【1年生】今回印象に残ったのは、徳川吉宗の改革が昔ここでも行われていたということや、大岡越前守も手をかけていたということが興味深かった。そして、この講演を聞き、もっと地域のことをよく知りたいと思った。

【2年生】大きく変化した世代が4つあり、様々な進化を遂げたこと。進化するごとに家が増えていく代わりに、畑が少なくなり、川が汚くなり、自然環境が悪くなってしまったこと。そして、自分達が自然を守らないといけないこと。

【3年生】小平は自分が思っていたよりも昔からあって、最初から人がたくさんいたわけではなかったのだと知りました。電車や住宅など、今と昔とでは違うところがたくさんあって、昔の人々が繋いでくれたのだと思うので、これからの小平をもっとよくできるよう私達も繋いでいきたいです。



7月5日(土)に、道徳授業地区公開講座を実施します。1校時は全クラスが同じ教材を使って道徳の授業を行い、その後、体育館でパネルディスカッション形式の全校道徳を行います。ここでは、「ふるさとの伝統文化」と「郷土愛」について深く考え、意見を共有する時間にしたいと思います。

伝統とは、長い歴史を通じて培い、伝えられてきた風習や信仰、思想、学問、芸術などのことであり、その中心にある心の在り方のことです。それぞれの国や地域で昔からずっと大切に、受け継がれてきているものです。また、文化とは、人間がよりよく生きるためにつくりだし、定着したものです。それぞれの国や地域に根付き、社会で広く共有されている言語や価値観、ルール、衣食住、信仰、風習、芸術などのことです。つまり、伝統と文化はどちらも、よりよい社会を築くために、先人たちが作り、繋いできたものです。

私たちの身近な伝統文化の一つが、お祭りや季節行事です。小平には、神明宮や熊野宮の祭礼、市民まつり、灯まつり、盆踊り、どんど焼き、餅つき、繭玉作りなどがあり、参加したことがある方も多いのではないかと思います。では、お祭りや季節行事はどうして受け継がれてきたのでしょうか。お祭りは何のためにやるのでしょうか。その目的や理由として、三つのことが挙げられます。

- ① お祭りのルーツを辿ると、それは自然への感謝と豊作や安全への祈りです。豊作を神様に感謝し、翌年の豊穡を祈願するためにお祭りが開かれていました。
- ② お祭りは地域の人々が繋がる大切な機会です。準備から運営まで住民同士が協力して取り組むことで、地域の絆が強まります。
- ③ お祭りは先人たちが築き上げてきた文化の象徴です。お祭りを開くことで、それらの文化遺産が次世代へと受け継がれていきます。

お祭りや季節行事以外にも、この地域には様々な伝統や文化があります。土曜日の道徳授業で共有したいと思います。

心温まる出来事があったので紹介します。近隣にお住まいの方からお手紙をいただきました。このような心優しい生徒が四中にいることをとても誇りに思います。

私、五月末日に、校門の近くで転びました。すぐ女生徒お二人がかけより、声をかけてくださり、家まで送っていただきました。助かりました。ありがとうございました。おかげ様で、打撲ですみました。おそくなりましたが、お礼まで。

近くに住むバーバより

■授業公開・こだいら特別活動の日■

6月14日(土)に、今年度最初の授業参観を実施し、1校時と2校時は教科の授業、3校時は学級活動の授業を行いました。よりよいクラスをつくるための課題を出し合い、解決策を話し合いました。全員が意見を出して比べ合い、少数意見も大切に、多数決で決めないという条件のもとで、合意形成を図るのに苦労していましたが、司会進行役の生徒がよく頑張っていました。

午後には、小平六小で児童会・生徒会サミットが開催されました。「自分たちが住む地域のために何ができるか考えよう」というテーマで話し合い、中学生が小学生をしっかりとリードする姿がとても立派でした。そして、四中校区によくマッチしたまちづくり宣言「挨拶と自然が豊かなまち」が決まりました。



■猛暑日の体調管理について■

夏休みを前にして、すでにかかなりの猛暑日が続いています。朝の登校の時間も気温の高い日は、生徒も汗をかきながら顔を赤くして登校する姿があります。

近年の異常な暑さは命に係わることもあり、十分な注意が必要となります。健康で安全な生活を送るために、夜は7時間以上の睡眠がとれること。朝は登校1時間前には起床し、朝食と水分をしっかりとることが必要です。登校1時間前というのには大切な理由があります。それは水分補給です。

水分補給のメカニズムは、口から水分⇒胃を通過⇒腸から吸収⇒血管(全身に運ぶ)流れです。この血管を通して全身に水分がいきわたることで水分補給ができた状態となります。

朝起きて、朝食時に摂取した水分が身体にいきわたるのに1時間を要します。朝ギリギリで起床し、慌てて家を出ると、十分な栄養と水分を補給できずに学校生活をスタートすることになります。夜間睡眠中でも200cc以上の水分が体内から放出されると言われます。脱水状態での登校となり危険です。

体育の授業では水泳指導が始まりました。しっかりと睡眠と食事と水分補給がされた状態でないと大きな事故につながります。ご家庭でも、この猛暑日に安全な生活ができるように、お子様と生活のリズムや体調管理についてお話しください。

■夏休み期間中の部活動の約束■

各部より夏休みの部活動の参加について注意事項が配られます。安全に活動するためにも、昨年に続き共通して以下の内容が盛り込まれておりますので、ご確認をお願いします。

毎回、活動に際して以下の3点を確認してからの活動となります。

- ① 活動参加の1時間以上前に起床し、朝食・水分をしっかりとれている。
- ② 夜7時間以上の睡眠がとれている。
- ③ 朝検温し自身の体調を確認する。

この3点の確認がとれない生徒に関しては、活動参加を認めません。場合によっては帰宅となります。ご家庭でも、この3点のことが十分にできていない場合は、部活動の参加は控えてください。この夏休みを前に、教職員全員で熱中症対策について研修を行いました。部活指導に関して十分な注意を払い、適切な指導を進めてまいります。

■生徒の活躍■

【陸上競技部】 第76回東京都中学校地域別陸上競技大会多摩大会
東部女子3年100m 3D 藤井日菜乃 12秒53 ※通信大会・総合体育大会出場

【剣道部】 第10ブロック夏季剣道錬成大会(団体戦) 男子団体 敢闘賞 / 女子団体 第3位

【ソフトテニス部】 第10ブロック夏季選手権大会(団体戦) 第3位 ※都大会出場

【卓球部】 第10ブロック夏季選手権大会 シングルス ベスト16 3B 吉田千紘 ※都大会出場
女子団体 第5位 ※都大会出場

【バレーボール部】 第10ブロック選手権大会 第3位 ※都大会出場

【ラグビー】 東京多摩大連合(2B 畑中秀斗、2B 作野和福、2C 脇山航司) 関東Cブロック優勝

【バドミントン】 第63回小平市バドミントン春季大会 シングルス 優勝 2D 中村知優

【7月・8月の主な行事】

1日	復習確認テスト(3)	7日	振替休業日	23日~31日	夏季自習教室
2日	セーフティ教室	10日	平和学習(2)		三者面談
	修学旅行説明会(3)	11日	月曜日の授業 避難訓練	8月12日~15日	学校閉庁日
3日	専門委員会	17日	大掃除 水泳授業終	25日~29日	夏季自習教室
4日	午前授業 中央委員会	18日	終業式 安全指導	31日	夏季休業日終
5日	道徳授業地区公開講座	19日	夏季休業日始		